

平成 29 年度

# 選挙管理委員会事務局の運営方針

<担当事務>

- (1) 選挙、国民審査及び国民投票の管理執行に関すること。
- (2) 選挙人名簿及び投票人名簿の調製に関すること。
- (3) 選挙の啓発に関すること。
- (4) 裁判員候補者予定者の選定に関すること。
- (5) 検察審査員候補者予定者の選定に関すること。
- (6) 直接請求に関すること。

<部の職員数>H29年4月1日現在

正職員	8名
再任用職員	-名
任期付職員	-名
非常勤職員	-名
合計	8名

※他団体等への派遣職員、臨時職員を除く

## 1. 基本方針

法令に基づいた「選挙事務の適正・円滑な執行管理」に努めるとともに、有権者や、今後有権者となる若年層が政治や選挙に関心を高める啓発等の取り組みを進めます。

また、選挙の執行に備え、投票しやすい環境づくりや職員のスキルアップに努めます。

## 2. 重点施策・事業

### (1) 任期満了選挙の適正かつ円滑な管理執行

目標	津田財産区議会議員選挙（平成29年12月4日任期満了）について、公正、適正かつ効率的な選挙事務を進めていきます。
取り組み	津田財産区議会議員選挙について、財産区議会を担当する財産管理課と連携しながら、公正、適正かつ効率的な選挙事務の管理執行に努めます。 平成29年度当初予算：5,368千円

### (2) 選挙啓発事業の推進

目標	選挙権年齢の引き下げに伴い、中学校・高校等で出前授業等を実施し、若年層の投票率向上に向けた取り組みを進めます。
取り組み	選挙権年齢が引き下げられたことで、学校での主権者教育の重要性に鑑み、中学校や高校等と連携を図りながら、これから有権者となる中学・高校生を対象に出前授業等を実施し、政治や選挙への参加の重要性をPRするなど、若年層の投票率向上に向けた取り組みを進めていきます。 平成29年度当初予算：886千円

### 3. 行政改革・業務改善

#### ◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
事務局内における情報の共有化による事務の効率化	ホワイトボード等を活用し、職員間のスケジュールを事前に共有することで、効率的な事務執行を図ります。

### 4. 予算編成・執行

- ◆選挙執行にかかる経費の更なる見直しを行うとともに、事務の効率化を進め、経費削減に努めます。

### 5. 組織運営・人材育成

- ◆今年度執行予定の選挙について、適正かつ円滑に管理執行ができる体制づくりを行うとともに、突然の事由による選挙にも適切に対応できるような体制を整えます。
- ◆日頃から情報収集に努め、選挙事務に関する知識・ノウハウを事務局内で共有し、事務局全体の機能強化を図ります。
- ◆公職選挙法の知識をより深めるために、府下各市の選挙管理委員会で組織する研究会に参加するとともに、職場での勉強会を開催し、適正な選挙事務に対応できるよう、職員力の向上に努めます。

### 6. 広報・情報発信

- ◆ホームページの充実  
選挙に関する各種情報や過去の選挙の記録を、有権者によりわかりやすく情報発信するとともに、様々な啓発事業の取り組みなどについても情報発信を行います。